



国際ロータリー第2680地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2680

世界の子供たちへポリオワクチンを!
ポリオをなくそう
チャリティーコンサート
世界をつなぐ

挨拶

WHO神戸センター所長 ジェイコブ・クマレサン

【第1部】

パネルディスカッション
「ポリオをなくそう」

国立感染症研究所
感染症情報センター主任研究官
WHO メディカル オフィサー

中島 一敏

RI第2680地区 神戸RC新世代委員会
兵庫県立こども病院 院長

丸尾 猛

RI第2680地区 ポリオプラス小委員会
丸山小児科医院 院長

丸山 義一

RI第2680地区 国際奉仕委員長
神戸大学大学院保健学研究科教授

中園 直樹



END
POLIO
NOW

【第2部】

世界のかけ橋

～ 響け歌声のハーモニー ～

【出演団体】

フェニックス倶楽部

フォギーマウンテンバンド

神戸東ロータリークラブ合唱団

明石西ロータリーグリークラブ

世界をつなぐ

～ 日本の歌、世界の音楽 ～

オペラ「魔笛」よりバババの二重唱

チャルダッシュ、ふるさと 他

【特別出演】高 慧容

(台湾 高雄東北ロータリークラブ)



金関 環



畑 優文



齋藤 雅広



飯田 美奈子



河野 克典



語り
堀内 正美

兵庫県公館(迎賓館)

兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目4番1号 JR・阪神元町駅西口より徒歩3分、神戸市営地下鉄「県庁前」より徒歩1分

2011年6月19日(日) 14:00 開演(13:00 開場) 入場料 3,500円

※チケットの収益は、ポリオワクチン購入などに役立てます。

兵庫県ユニセフ協会パネル展
「子供の参加が未来をつくる」



ポリオ犬

■主催 / 国際ロータリー第2680地区

■協力 / 兵庫県ユニセフ協会

■後援 / JICA兵庫・兵庫県・神戸市

兵庫県医師会・兵庫県獣医師会・NHK神戸放送局

神戸新聞社・神戸音楽家協会

【お問い合わせ先】

〒650-0021 神戸市中央区三宮町2丁目11番1号

センタープラザ西館5階(501号室) 神戸中央法律事務所内

TEL 078-331-5615 FAX 078-332-1549

RI第2680地区「ポリオをなくそうチャリティーコンサート」係

ポリオとは

ポリオ(急性灰白髄炎)は、ポリオウイルスの感染によって起こされる急性の弛緩性麻痺を起こす病気です。ときには呼吸筋の麻痺を起こして死亡に至ることもあります。一度麻痺を起こした運動筋は回復することが困難で一生麻痺を残すこととなります。この病気は小児を中心に発症したことから、小児麻痺とも呼ばれていました。ポリオはウイルスによって起こる病気であるため治療には抗生物質は無効です。このように治療のないポリオに対する最善の対策はワクチンによる予防です。わずか米貨60セントのワクチンで一人の子どもを、身体を奪うこの病気から一生守ることができるのです。

わが国でも、1960年(昭和35年)には全国で5,600名を超える流行があり多くの麻痺患者が発生しましたが、ポリオワクチンを導入することにより流行は終息したという歴史を持っています。

WHOでは1988年に世界ポリオ根絶計画をスタートさせました。その後、世界中の先進諸国、ロータリーを含めた民間ボランティア機関の経済的支援が大きく寄与、貢献することによって目的を達成しつつあります。しかし、ナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタンの4か国では、いまだにポリオ常在国です。年を追って全世界のポリオ発生は減少しポリオ根絶までもう少しのところまで来ています。

Profile



ピアノ 斎藤 雅広 Masahiro Saitoh

東京藝術大学および同大学院修了。チェルニー＝ステファンスカに才能を認められ内弟子として学ぶ。18歳で第46回日本音楽コンクールに優勝し、翌年NHK交響楽団との共演でデビュー、NHK名曲アルバム、ベストオブクラシック、ニューイヤーオペラコンサート、トゥトゥアンサンブルの「キーボーズ」、趣味悠々の講師等、多数のTV出演で圧倒的な人気を集める。ウィーンフィルやベルリンフィルからも信望が厚く、室内楽や歌曲伴奏でも我が国最高の名手という評価を不動のものにし、現在最も多忙なピアニストとして縦横無尽な活動を展開。CDはワーナーの「ヴィルトゾフ 展覧会の絵」が「レコード芸術」で特選盤に選ばれている。今、最も広いファン層と知名度を持つベテラン大物アーティストとして活躍。NHKニューイヤーコンサート名古屋の司会も務める等、エンターテインメントな活動も多い。



ソプラノ 飯田 美奈子 Minako Iida

武庫川女子大学音楽学部声楽科卒業、研究生として2か年修了。オペラは「こうもり」ロザリンド、「魔笛」パミーナ、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ、「メリー・ウィドウ」ヴァランシェンヌ、「コジ・ファン・トゥッテ」デスビーナ、「愛の妙薬」アディーナ、他出演。「メサイヤ」、「第九」、「戴冠ミサ曲」のソプラノ独唱や海外での招待演奏も多い。武生国際音楽祭、国際ソロプチミスト福井主催ソプラノリサイタル、阪神・淡路大震災10年・15年記念事業コンサート、兵庫県立美術館コンサート等出演。学校公演、手話コンサート、多文化共生コンサート等、社会活動も積極的に取り組むなど、県内外で活躍中。東京二期会、神戸音楽家協会、ニュー・オペラシアター神戸、NPO法人神戸まちづくり研究所(文化担当)、神戸西ロータリークラブ等所属。



テノール 畑 儀文 Yoshifumi Hata

大阪音楽大学大学院修了。1979年大阪にて、小林道夫氏の伴奏による初リサイタルを行う。テノールソリストとして、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団ホルン奏者ベクター・ダム氏との共演、イェルク・デームス氏の伴奏による数多くのリサイタル等で大きな成果をおさめた。また、シューベルト歌曲全曲演奏を成し遂げ、国内外で話題を集めた。日本コロムビアからCD「日本のうた」「新しい日本のうた」「トスティ歌曲集」「昭和のうた」「美しき水車小屋の娘」をリリース。「大阪文化祭本賞」「咲くやこの花賞」「大阪府民劇場賞」「坂井時忠音楽賞」「兵庫県芸術奨励賞」「兵庫県文化賞」等多数の賞を受賞。日本テレマン協会ソリスト、シューベルトティアーデ・ジャパン代表、丹波の森国際音楽祭シューベルトティアーデたんば総合プロデューサー、日本リードオルガン協会会員、武庫川女子大学音楽学部教授。



バリトン 河野 克典 Katunori Kono

東京藝術大学、同大学院、西ドイツ政府給費留学生としてミュンヘン国立音楽大学で学ぶ。ジュネーブ国際音楽コンクール、ヘルトゲンボシュ国際声楽コンクールで入賞。ヨーロッパ、国内でリサイタルを始め、オペラ、オーケストラ、宗教曲の演奏会で活躍。ソリストとして小澤征爾、大野和士、K・アズマ氏等の著名な指揮者と数多く共演。新国立劇場では「魔笛」パパゲーノ、「ラ・ボエーム」ショナル、「遣化師」(トニオ)等に出演。リサイタルで文化庁芸術祭優秀賞を受賞し、日本で初めてのオーケストラ歌曲によるリサイタルをNHK交響楽団でサントリーホールにおいて行い大成功を取った。現在、山口ふるさと大使をつとめる。



ヴァイオリン 金関 環 Tamaki Kanaseki

ジュリアード音楽院にてジョセフ・フックス教授の門下生となる。同時に、ヴィオラを師事。同学院卒業および同学院修士課程修了。ニューヨークを中心に室内楽の演奏活動を行う。これまでに、ジュリアード音楽院にて、フックス教授の助手や講師の他、ニューヨーク・カーネギー・ウィル・リサイタルホールをはじめ、コロンビア共和国、東京、大阪など各地でリサイタルを開催。関西にてラ・ストラータ弦楽アンサンブルを結成し、コンサートマスターを務める他、プロオーケストラにソリストや客演コンサートマスターとして出演。信念に基づく独自の演奏や人間の情緒に深く根ざした豊かな表現力、作品の持つリズムを大切に様々な演奏活動を展開し、好評を博している。



【語り】俳優 堀内 正美 Masami Horiuchi

映画監督堀内甲の長男として、東京都世田谷区に生まれる。桐朋学園大学の演劇コースで演出を学ぶ。在学中にスカウトされ、TBS金曜ドラマ「わが愛」で、加藤剛氏の弟役でデビュー。NHK朝のテレビ小説「鳩子の海」・大映テレビ「赤シリーズ」・フジテレビ「白い巨塔」をはじめ、文芸作品・時代劇・サスペンスを中心に俳優として活動。東京から神戸に移住。神戸移住11年目の1995年1月17日、阪神淡路大震災に遭遇。市民ボランティアネットワーク「がんばろう!!神戸」を設立、被災された方々の支援活動を始める。その後、震災・事件・事故のご遺族たちと、NPO法人「阪神淡路大震災1・17希望の灯り」を設立。神戸北ロータリークラブに所属。

ロータリークラブとは

ロータリークラブとは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人および専門職業人が世界的に結び合った団体です。第2680地区は、兵庫県全県をエリアとして、74クラブあり、3,000余名の会員がいます。

ポリオ・プラス

ロータリーの歴史上、最も大掛かりなプログラムであるポリオ・プラスは、ポリオ撲滅に向けた世界的な共同運動において、ボランティアの最大の担い手として貢献しています。20年以上にわたり、身体障害の原因となるこの病を世界から撲滅するこの活動において、ロータリーは民間部門のリーダー的役割を果たしてきました。現在、ポリオ・プラスおよび撲滅推進活動におけるその役割は、人道的目標の実現に向けて公共と民間の両部門が協力するモデルとして、世界中で認められています。